

若草小学校開校準備委員会 第13回

1. 日 時：令和8年7月16日（木）18：00～20：00

2. 場 所：佐保地域ふれあい会館

3. 参加者：委員 出席20名 欠席7名 オブザーバー1名 傍聴2名

奈良市教育委員会から4名（垣見教育長、若林部長、教育政策課2名）

4. 内 容

【1】会長・副会長より（挨拶）

- ・ 6月議会の統合再編に関する議案は全て可決された。連合会各地区会長からの署名も、可決に向けて大きく影響したと考えている。（副会長）
- ・ 6月議会での議案可決により、開校に向けて大きく前進したと受け止めている。一方で、これから開校を見据えた際、地域活動を行う立場としては様々な課題があると感じている。従来からの慣習にとらわれず、新しい学校を中心に地域活動を展開していく必要がある。（会長）
- ・ 今回から委員会の名称を「若草小学校開校準備委員会」に変更しているので報告する。（会長）

【2】前回の議事録の確認

- ・ 前回（4月30日開催分）の会議録の確認を行った。

【3】教育委員会からの報告

- ・ 7月6日に鼓阪小学校で、7月7日に佐保小学校において保護者対象の説明会を行った。参加者は、鼓阪が10名、佐保が3名であった。6月定例会の結果と、それを受けての開校までのスケジュール、スクールバスの運行について説明を行った。（教育委員会）
- ・ 通学路の交通安全プログラムは台風の影響で延期になったが、8月4日（火）実施の予定である。（教育委員会）
- ・ 指定学校変更について、保護者からはどのような意見や質問があったか。（委員）
→主に以下の点について質問があり、それぞれ回答している。（教育委員会）
質問1：統合により通学距離が2kmになる児童生徒が指定学校変更の対象とあるが、2km未満は申請できないか。
回答1：2km未満であっても他の要件であれば申請は可能である。
質問2：指定学校から変更した場合、遠距離通学の補助は受けられるのか。
回答2：指定学校を変更した場合は、遠距離通学の補助対象とならない。
質問3：通学路が安全でないという理由は、指定学校変更する正当な理由になるか。
回答3：一律の基準ではなく、個別の状況を伺いながら相談・対応することとなる。

【4】校章の選定について（鼓阪小学校長）

- ・ 校章プロジェクトのメンバーが決定した。構成メンバーには両校の地域・保護者・教員が含まれている。
- ・ 6月末までで校章を募集し、一般・保護者・中学生の部から20作品、鼓阪・佐保両校の児童から92作品の応募があった。
- ・ プロジェクト会議を6月と7月に実施し、6作品に応募作品の絞り込みを行った。今後は8月に候補作品のブラッシュアップを行い、9月に児童からアンケートを取り、その結果を開校準備委員会に報告するスケジュールを予定している。
- ・ 建築デザイン課より、9月中旬までに校章デザインが決定すれば、新校舎に校章を取り付けることが可能であると聞いている。（教育委員会）

→そのスケジュールに間に合うよう、開校準備委員会における最終選考を進めていく。(鼓阪小学校長)

【5】校歌の選定について(佐保小学校長)

- ・ 校歌のフレーズを募集し、専門家に3、4案を作成してもらう「A案」に沿ってスケジュールを作成した。佐保側のプロジェクトメンバーは決まっている。鼓阪側のメンバーについては、フレーズの選定作業が始まるまでに決定をお願いしたい。
- ・ 募集の対象は両校の児童・保護者・地域住民とする。
- ・ プロジェクトメンバーでフレーズを5～10種類位選定する。
- ・ 校歌の作詞作曲依頼先はこれから決めるのか。校歌決定までの期間が短いため、作詞と作曲を同じ依頼先として早めに依頼を進めた方がよいのではないか。(委員)
→依頼先の候補は既に検討している。前回相談した時点では確定要素が少なかったため、応募されたフレーズの候補が固まった段階で依頼する方針となった。(副会長)
- ・ 歌詞は何番までを想定しているのか。(委員)
→一般的な校歌の構成に合わせ、3番までを想定している。(佐保小学校長)

【6】教育長より(挨拶)

- ・ まもなく多くの学校が終業式を迎える。夏季の熱中症対策や通学路の安全確保について、地域の方々のサポートなしには成り立たないため、引き続きお力添えをいただけたらと思っている。今の子どもたちが大人になる2040年頃の社会を見据え、子どもたちを支えていけるよう学校と教育委員会で取り組んでいきたい。

【7】その他

- ・ 新校舎の工事状況を知りたい。(委員)
→中東情勢の影響などにより資材調達に一部調整が生じているが、遅れながらも入荷の見通しがついているので全体のスケジュールに影響はなく、工事は順調に進捗している。また、地域からの苦情や工事に伴う事故もなく進められている。(佐保小学校長)
→中東情勢の影響により、資材の分割納入などが発生しているが、計画的に早期発注を行うなどの対策を講じ、適切に対応している。(教育委員会)
- ・ 解体を含めた工事全体のスケジュールを知りたい。(委員)
→工事全体が終わるのは令和10年度の予定になっている。(教育委員会)
- ・ 工事の現場を見ることはできるのか。(委員)
→可能である。言っていただければ日を調整する。(教育委員会)

次回：令和8年9月10日(木)

新しい学校づくりのお問い合わせ先：奈良市教育委員会事務局教育政策課 TEL0742-34-5386